



道祖土小 学校だより

〒336-0907

さいたま市緑区道祖土1-1-1

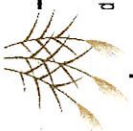
電話 048-885-2512

FAX 048-811-1328

校訓 明るく 仲よく たくましく

10月号 令和5年9月29日発行

Web <http://saido-e.saitama-city.ed.jp>
E-Mail saido-e@saitama-city.ed.jp



「自尊感情」？それとも、「自己有用感」？

校長 板東 浩之

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、朝晩はめつきり涼しくなりました。これからは、一層さわやかな過ごしやすいい気候となります。子どもたちにはそんな環境の中で、毎日の学習をはじめ、読書や運動などに思いきり取り組みたいと思います。

今日は「中秋の名月」です。今年はずうと満月になります。空高く昇るまん丸の大きな月が見られるでしょうか。

さて、今月号のタイトルは、文部科学省国立教育政策研究所が作成している生徒指導リーフレットの表題そのまま引用したものです。自尊感情とは、自己肯定感とも言いますが、「自分は価値ある存在だと自分自身に自信を持つこと」「ありのままの自分を受け入れたり、自分を認めたりすること」です。自分に対する自己評価が中心となります。「自己有用感」については、リーフレットに書かれていることを抜粋して紹介します。

社会性の基礎となる「自己有用感」

「自己有用感」は、他人の役に立った、他人に喜んでもらった、…等、相手の存在なしには生まれ得ない点で、「自尊感情」や「自己肯定感」等の語とは異なります。—中略—

「自己有用感」の獲得が「自尊感情」の獲得につながるであろうことは、容易に想像できます。しかしながら、「自尊感情」が高いことは、必ずしも「自己有用感」の高さを意味しません。あえて、「自己有用感」という語にこだわるのは、そのためです。—中略—

平成13～15年度文部科学省委嘱研究「児童生徒の社会性を育むための生徒指導プログラムの開発」の研究グループは、その当時の子供たちの一層の問題を「社会性の基礎となる部分」、すなわち「人と関わりたい」という意欲そのものが低下しているところにあると考えました。そのことが人間関係の希薄化を生んだり、他人を平気で傷つけたり、ルールを守らなかったり、集団への参加を妨げたり、といった現象になっていくのではないかと、という仮説を立てたのです。

その仮説の下で調査研究を行った結果、報告書の中で効果的な解決策として提言されたのが、「異年齢の交流活動の推進」によって「自己有用感」を育むことでした。その知見は、現行の小中学校の学習指導要領にも「異年齢集団による交流」の重要性として盛り込まれています。

(部分出典：『生徒指導支援資料3「いじめを減らす」』所収の「子供の社会性が育つ『異年齢の交流活動』—活動実施の考え方から教師用活動案まで—」3ページのコラムより)

—中略— 行事に取り組み、学習に取り組む際などに、子供自身に目標や工夫する点、努力する点などを考えさせておき、その基準に沿ってどこまで達成できたのかを評価することが「認める」という行為では重要になります。それが「自己有用感」を育むのです。単に良かった・悪かったと評価するだけの「褒める」では、「自尊感情」を育むことはできません。「自己有用感」を育むことにはなかりにくいのです。

“褒めて(自信を持たせて)育てる”という発想よりも、「認められて(自信を持って)育つ」という発想の方が、子どもの自信が持続しやすい。「自己有用感」に裏付けられた「自尊感情」が大切。”とも書かれています。大人が考えた基準でなくとも、子どもなりのこだわりで努力したり工夫したりしたことについて、その子なりの頑張りを認めて、その行いがどんなふうに分を成長させたのか、どんないい影響を与えたのか、価値づけてあげることが必要なのでしょう。

自尊感情を高める方法

- その子の全てを認め、愛情深く接する。
- 目標を持たせ、頑張った、できたという成ゆ体験を味わわせる。
- 小さな変化でも、頑張ったこと、できたことを認めて褒める。
- 他者との比較で評価せず、個人的な変容を大切に

自己有用感を高める方法

- その子の全てを認め、愛情深く接する。
- その子の話をじっくりと聴いてあげる。
- 役割(活躍の場)を与え、完璧にできていなくても、頑張ってくれたことに感謝の気持ちを表す。
- 人のために進んで行ったことは、大いに褒めて、周りの人にも知らせる。

日	曜	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
10/1	日							
2	月	お話し会6年 給食費引落日	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35
3	火	4年校外学習	14:35	14:35	14:35	16:15頃	15:25	15:25
4	水	4・6年6時間授業	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25
5	木	代表委員会 4年給食試食会 SSW SC	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
6	金		14:35	14:35	14:35	15:25	17時頃	15:25
7	土	椎の実保腎園運動会(本校校庭・体育館)						
8	日							
9	月	スポーツの日						
10	火	講話朝会 避難訓練テレビ放送 安全点検日	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
11	水	6年ハートフル クララ活動 さわか相	14:35	14:35	14:35	15:35	15:35	15:35
12	木	SSW	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
13	金	教育相談日	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25
14	土	土曜チャレンジスクール ホリデーセンター金管バンド出演						
15	日							
16	月	お話し会5年 放課後チャレンジスクール	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35
17	火	児童集会(図書) 就学時健診前日準備6年	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
18	水	繰上3時間授業(給食なし) 就学時健診	11:25	11:25	11:25	11:25	11:25	11:25
19	木	にこ/ビデオ課 SC SSW 東浦和警察署挨拶運動	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
20	金	6年1組研究授業 全学年5時間授業	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35
21	土	土曜チャレンジスクール						
22	日							
23	月	お話し会3年 放課後チャレンジスクール	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35
24	火	修学旅行1日目 1年給食試食会	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25	17時頃
25	水	修学旅行2日目 クララなし 4・5年6時間授業	14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	16時頃
26	木	つぼみの日 歯科健診1・3・5年・ひまわり	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
27	金		14:35	14:35	14:35	15:25	15:25	15:25
28	土	土曜チャレンジスクール						
29	日							
30	月	お話し会4年	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35	14:35
31	火	1年校外学習	15:30頃	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25
11/1	水	委員会活動	14:35	14:35	14:35	14:35	15:35	15:35
2	木	5年小中合同音楽会 SSW	14:35	15:25	15:25	15:25	15:25	15:25
3	金	文化の日 三聖ふれあい祭の金管バンド出演						
4	土							

5年自然の教室
だかつえ



※下校時刻は授業終了の15分後を目安としておりますが多少前後することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

<学校課題研修について>

本校では、「自他の生命を尊重し、安全に行動できる児童の育成」を研究主題とし、安全に行動することの大切さや生活における様々な危険や事故等の防止について理解し、自分自身のためにも、周りの人のためにも、安全な行動をとることが出来る児童の育成を目指し、日々研修を進めております。そうした研修の一つとして、10月20日(金)及び11月9日(木)に安全教育の研究授業を実施する予定です。そのため、当日は、全学年通常5時間授業とさせていただきます。下校時刻は、全学年14:35となります。御理解と御協力の程、お願い申し上げます。



3年生校外学習

<道相士小学校の教育相談について>



10月の教育相談日は、13日(金)となります。この教育相談日では、お子さんの学習に関する相談や学校での生活、友達関係に関する相談等について主に担任と教育相談を行っております。この教育相談日以外の日につきましても、お子さんに関して相談がある場合には、学校までご連絡ください。担任だけではなく、学年主任、教務主任、教頭等も相談を受けさせていただきます。今後も、学校が、家庭と一体となって子どもたちの成長に関わってきたいと考えております。ぜひ本校の教育相談をご活用ください。